

令和7年第12回行方市教育委員会定例会

○開催日時 令和7年12月25日(木) 午前8時29分～午前10時05分

○開催場所 行方市役所 北浦庁舎2階 第2会議室

○出席委員	教育長	柏葉 伸一郎
	委 員	大崎 あい子
	委 員	明石 延之
	委 員	小野口 和章
	委 員	石橋 武士

○事務局出席者	教育部長	大野 秀喜
	学校教育課長	森作 保繁
	生涯学習課長	大場 正浩
	スポーツ推進室長	鈴木 喜政
	学校教育課指導室長	石川 英樹
	学校教育課課長補佐	六笠 優子

【日程第1】 議事録署名委員の指名

【日程第2】

- | | | |
|------------|--|---------|
| 公 開 議案第44号 | 行方市公立幼稚園検討委員会委員の委嘱について | (学校教育課) |
| 公 開 議案第45号 | 行方市公立幼稚園の今後のあり方に係る諮問について | (学校教育課) |
| 公 開 議案第46号 | 行方市部活動地域移行検討委員会設置要綱を廃止する訓令について | (生涯学習課) |
| 公 開 議案第47号 | 行方市地域クラブ活動運営協議会設置要綱の制定について | (生涯学習課) |
| 公 開 議案第48号 | 行方市スポーツ大会出場補助金交付要綱及び行方市優秀選手奨励金交付要綱の一部を改正する告示について | (生涯学習課) |
| 公 開 議案第49号 | 行方市スクールバス最適化協議会設置要綱の一部を改正する訓令について | (学校教育課) |
| 非公開 議案第50号 | 行方市教育委員会職員の人事異動について | (学校教育課) |

【日程第3】 教育委員会事務委任規則第2条各号以外の報告

非公開	報告番号1	就学援助費支給児童生徒の認定について	(学校教育課)
非公開	報告番号2	区域外就学児童生徒の認定について	(学校教育課)
非公開	報告番号3	不登校児童生徒について	(指導室)
非公開	報告番号4	いじめについて	(指導室)
非公開	報告番号5	行方市立小中学校教職員の働き方改革について	(指導室)
公開	報告番号6	教育委員会重点事業年間管理表について	(指導室)
			(学校教育課)
			(生涯学習課)
			(スポーツ推進室)
公開	報告番号7	その他	

【日程第4】 その他

- (1) 次回教育委員会定例会の開催について
- (2) その他

○議 事 録

開 会

教育長から開会の宣言がなされました。

【日程第 1】 議事録署名委員の指名

（教育長） 行方市教育委員会会議規則第 14 条第 2 項の規定により，議事録署名委員に石橋委員を指名します。

【日程第 2】

≪公 開≫

議案第 44 号 行方市公立幼稚園検討委員会委員の委嘱について

（事務局） 議案朗読

（学校教育課長） 資料に基づき，議案説明

※議案第 44 号については，原案のとおり可決されました。

≪公 開≫

議案第 45 号 行方市公立幼稚園の今後のあり方に係る諮問について

（事務局） 議案朗読

（学校教育課長） 資料に基づき，議案説明

※議案第 45 号については，原案のとおり可決されました。

≪公 開≫

議案第 46 号 行方市部活動地域移行検討委員会設置要綱を廃止する訓令について

（事務局） 議案朗読

(生涯学習課長) 資料に基づき、議案説明

※議案第 46 号については、原案のとおり可決されました。

≪公 開≫

議案第 47 号 行方市地域クラブ活動運営協議会設置要綱の制定について

(事務局) 議案朗読

(生涯学習課長) 資料に基づき、議案説明

○主な発言

発 言 者	発 言 内 容
小野口委員	行方市地域クラブ活動運営協議会設置要綱の第 1 条の 1 行目と 2 行目にある持続可能な部活動の実現とともに、部活動における教職員の負担軽減というこの 2 つの文言から、行方市では部活動はなくならないというスタンスでよろしいのでしょうか。部活動の地域移行がなくなり、これから地域展開という形で国の方が動いているかと思いますが、中学校の部活動が存続していくのかというところで、確認したいと思います。これは行方市だけの問題ではないでしょうけれども、ひとまず行方市は部活動を今後、持続をしようとしているのかということでお聞きします。
鈴木室長	行方市では現在、月に 2 回ほど地域クラブとして運営をしているところです。今後は、国の動向や近隣の状況見据えながら、この運営協議会の中で協議して進めていければと思っております。
柏葉教育長	補足させていただきますと、国の方でも現在、部活動を地域展開でと推進してはいるのですが、中学校から部活動をなくすという指示の方は出ておりませんので、部活動については、地域クラブと並走して行っていくということが当面は考えられます。 行方市部活動地域移行検討委員会のなかでのデータで、部活動に加入してスポーツおよび文化クラブで活動している生徒は、おおまかに集計すると各中学校の 8 割程度であり、地域の方に移行してくるのは、そのなかの 3 割から 4 割程度ということになっています。ですので、地域展開だけでは子供たちの活動の場を吸収しきれない部分もありますし、地域移行、地域展開で活動しているときにも、中学校の諸大会がありますと、そちらに参加すると地域活動の方が成立しないということもあります。このことから他の市町村では、週末の部活動は一切禁止としているところもありますが、よく見聞きしていくと、部活動の大会への参加についてはこの限りではないということから、部活動というのは一般的に認知されていて、地域展開と並走しているということがありますので、もうしばらく国の方の動向を見ながら並走形でいくと考えて展開しております。

小野口委員	ある市町村では土日の部活動がなしということになると、運動部にしても文化部にしても、自分たちの練習や制作活動を確認する機会、例えばスポーツで言えば対外試合がなくなると、1週間の成果をチェックできる時間がないということになります。行方市は現在、土曜日に部活動を実施していますが、子供たちの活動の成果を保障する時間が必要ではないかなと個人的に思います。
-------	---

※議案第 47 号については、原案のとおり可決されました。

《公 開》

議案第 48 号 行方市スポーツ大会出場補助金交付要綱及び行方市優秀選手奨励金交付要綱の一部を改正する告示について

(事務局) 議案朗読

(生涯学習課長) 資料に基づき、議案説明

※議案第 48 号については、原案のとおり可決されました。

《公 開》

議案第 49 号 行方市スクールバス最適化協議会設置要綱の一部を改正する訓令について

(事務局) 議案朗読

(学校教育課長) 資料に基づき、議案説明

※議案第 49 号については、原案のとおり可決されました。

《非公開》

議案第 50 号 行方市教育委員会職員の人事異動について

(事務局) 議案朗読

(学校教育課長) 資料に基づき、議案説明

※議案第 50 号については、原案のとおり可決されました。

【日程第3】教育委員会事務委任規則第2条各号以外の報告

≪非公開≫

報告番号1 就学援助費支給児童生徒の認定について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

≪非公開≫

報告番号2 区域外就学児童生徒の認定について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

≪非公開≫

報告番号3 不登校児童生徒について

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

≪非公開≫

報告番号4 いじめについて

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

≪非公開≫

報告番号5 行方市立小中学校教職員の働き方改革について

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

≪公 開≫

報告番号6 教育委員会重点事業年間管理表について

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

(生涯学習課長) 資料に基づき、報告説明

(スポーツ推進室長) 資料に基づき、報告説明

○主な発言

発 言 者	発 言 内 容
大崎委員	郷土社会を切り拓く課題解決型の学習プログラムについてありましたが、良い内容だと思います。知識だけではなく、自分たちがその郷土の一員であるとか、生活者であるといった意識を培っていくということがとても大事だし、このように行方市の課題を中学生が自分たちなりに知るということも大事だと思います。
石川室長	生徒たちの発表があったのかなと思いますが、成果を楽しみにしていきたいと思います。そこで、どのようなテーマがあったのかということと、発表をオンラインで行ったということですが、そのときの様子も簡単に結構ですので教えていただきたいです。 テーマは、行方市の課題を解決するということで、人口減少を止めるためにどうするかといったことや、麻生小学校では霞ヶ浦の藻をテーマとして、霞ヶ浦に藻が多く存在しているということから、それを有効活用するために、2種類の金属板を入れて藻から発電ができるという実験をしました。そこから、太陽光発電に代わり、湖岸沿いの施設に電気を供給するようなシステムにするというのではという提案がありました。 教員から見れば身の回りの水は電気が流れることはわかるのですが、小学生なので、子供たちは解決したと思っています。それでいいと思うんです。ここから興味を持って進めていけば、藻からの発電かどうかはわからないというように発展していきます。子供たちが自分たちで問題を見つけて計画を立て、実験から結論を出してということがいいのかなと思います。 このような経験から、行方市への定着につながったり、小学校から中学生までが取り組むので、そのプレゼンの仕方を見て、下級生が上級生に憧れたりあるいは上級生は下級生のレベルの高さに影響を受けるなど、何年も繰り返しやっていくとブラッシュアップされて、より良い取り組みになっていくのかなと思います。

≪公 開≫

報告番号7 その他

(学校教育課長) 資料に基づき、幼稚園の現況について説明

【日程第4】 その他

≪公 開≫

(1) 次回教育委員会定例会の開催について

(事務局) 次回教育委員会定例会及び総合教育会議の日程について説明

(教育長) 次回定例会については、1月26日に開催することとします。

≪公 開≫

(2) その他

閉 会

教育長から閉会宣言がなされました。